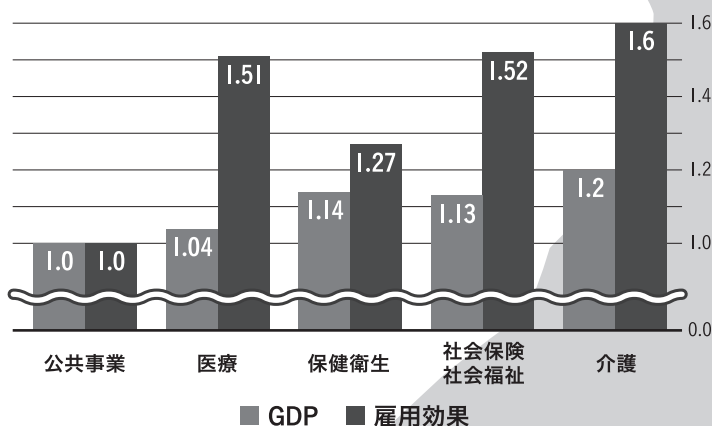


カジノよりくらし応援

大阪の経済活性化への
近道です！

■経済波及効果が大きい社会保障



注：公共事業に1000億円を投入した場合の経済波及効果を1.0として、医療・保健衛生などの効果と比較

大阪の「成長」はみんなの願いです。

ギャンブルで儲けるカジノ誘致より、住民の暮らし応援、福祉・医療に力を入れてこそ、大阪の活性化、暮らし向上への近道です。

公共事業を行うならカジノ関連の大規模事業より、生活密着型、自然災害から住民の命と財産を守る防災対策をしっかりとやるべきです。

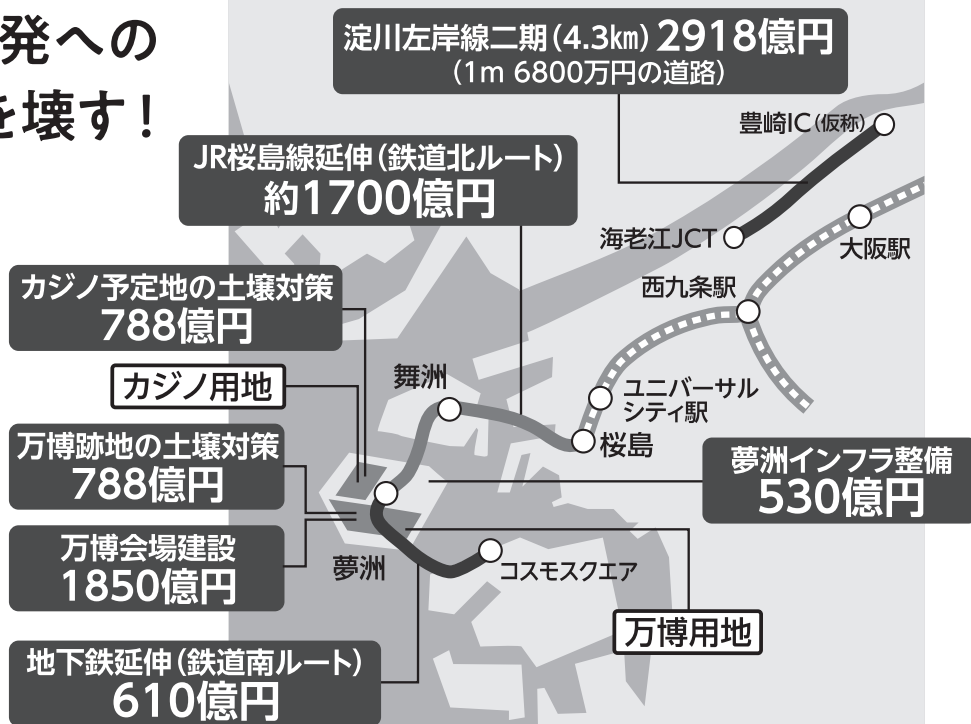
790億円ではすまない税金投入！

**カジノ誘致・夢洲開発への
巨額投資が暮らしを壊す！**

「カジノには一円の税金も使わない」という維新代表の発言が一転して、夢洲の土壌改良費用に790億円も税金を投入することになりました。さらに「地盤沈下対策」の費用などを負担することもカジノ事業者に約束しており、税金投入は底なし沼です。

一日も早くストップさせ、府民・市民の損害を最小限に抑えましょう！

夢洲を開発すると一緒についてくる
1兆円規模の大型開発



「国は認可するな」の 署名をはじめました

急いでもす!!
ご協力をお願いします



岸田首相、斉藤国交大臣に提出する署名です

臨時府議会で維新・公明など

「カジノの是非決める」住民投票否決!

「カジノの是非は府民が決める!」と「住民投票」の実施を求める署名が、法定数を大きく上回る21万筆を超え大阪府に提出されましたが、カジノ誘致に固執する維新・公明は、府議会で否決しました。

府民に事実知らせず、議会だけで決めて国に申請

カジノ計画は、中身がほとんど知らされないまま、3月の議会で決定し、大阪府と市は国に申請しました。国への申請には「住民合意」が前提ですが、府民が中身を知らないのに「合意」なんてありません。しかも、3月の議会前の住民説明会や公聴会ではほとんどが反対意見、パブリックコメントでは99.7%が反対意見でした。だから、事実を知った府民が怒り、「府民の意見を聞いて!」と運動するのは当然です。

府民の声に追い込まれ、慎重審議を拒み、たった半日で否決

府民の声に追い込まれた吉村知事は、署名が提出されるとすぐに臨時府議会(7月29日)を招集。慎重審議を拒み、たった半日で、維新・公明・自民の議員の反対で否決しました。自民は「住民投票」は必要だと主張し修正案(在日外国人の投票権を排除)を提出しました。21万人もの大阪府民の声が力になりました。

府民代表に

「早よ出ていけ」と維新議員

採決前、条例制定運動の代表6名の意見陳述が終わると維新議員が「暴言」

世界の変化に立ち遅れた大阪IR・カジノ計画!?

コロナ禍で世界の状況は大きく変化しました。カジノ誘致計画は、世界の状況の変化があり2019年の地方選挙の時とは次の点で大きく変貌しています。



「カジノには一円の税金も使わない」との公約から、790億円の公金投入へ



日本人のカジノ入場者予測が年間430万人から2.5倍の1,067万人に増え、「日本人がターゲット」だと明確になる



署名にご協力をお願いします



署名用紙は
コチラから